

第148期

報 告 書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

ここに第148期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当事業年度におけるわが国の経済は、海外では相変わらず好調を続ける米国を筆頭に、これまで弱含みだった欧州や新興国でも明るさが戻ったこと、そして国内でも円安やインバウンドの増加などの影響もあり、原材料の値上がりや北朝鮮問題などの地政学的リスクはございましたものの、1年を通じて緩やかではございますが右肩上がりに推移いたしました。

このような状況のもとで、当社は年間を通じてセラミックス事業が好調を維持し、これが大口需要の先延ばしが多く、受注面では健闘いたしました。しかし売上面では苦戦をいたしましたエンジニアリング事業の不振をカバーした格好で、過去最高の受注、売上高を記録いたしました。

この結果、受注面では前年同期比18.8%増の10,472,980千円と初めて年間100億円を超えました。一方、売上高は前年同期比8.9%増収の9,716,607千円となり期初予想の94億円も超えることができました。

事業別では、セラミックス事業は耐摩耗セラミックスが引き続き好調を維持しており、これに加え前年いまひとつだった耐熱セラミックスがローラーチューブを中心として順調に推移したことで、前年同期比14.2%増収の7,408,555千円となりました。市場別構成比では、電子部品向け56.5%、化学・窯業・鉄鋼向け15.5%、機械・ベアリング向け9.6%となり、電子部品向け以外の分野も増加いたしました。

次にエンジニアリング事業につきましては、当事業年度は特に大口物件がなく、また延期等も重なり前年同期比5.0%減収の2,308,052千円となりました。市場別構成比では電子部品向け30.5%、環境・エネルギー向け26.8%、自動車・重機向け15.7%、半導体向け14.0%、化学・窯業・鉄鋼向け4.4%となりました。

損益面につきましては、セラミックス製品の売上が伸びたことにより、工場の稼働率が全部門にわたって上がったことで、営業利益は前年同期比54.5%増益の1,031,514千円、経常利益も52.8%増益の1,074,881千円と何れも5割以上の増益となりました。

当期純利益につきましても、当事業年度も特別損失に大きなものがなかった上、「所得拡大促進税制」の適用も受けられたことから、前年同期比57.4%増益の751,964千円となり損益面ではすべて前年同期比5割を超える増益となりました。

当事業年度の期末配当につきましては、予定の1株につき8円を12円の増配とさせていただきます。

今後の見通しといたしましては、国内外には不安定要素も多く予断は許しませんが、足元の状況はしっかりとしております。

このような状況のもと、当社は増大する客先の要望にお応えし、増産体制の確立と将来の主力製商品の開発を図るべく、「新3カ年中期経営計画」におきまして、大幅な設備増強と人的資源に対する投資、さらにはこれまで以上の合理化も推し進めてまいり所存でございます。

第149期の業績につきましては、売上高100億円、営業利益10億7千万円、経常利益11億円、当期純利益7億6千万円を予定しております。

なお、去る6月22日（金）株主総会後の取締役会におきまして私は取締役社長を退任いたし、取締役会長に就任させていただきました。後任の社長には大西宏司が就任いたしました。株主のみなさまには社長在任中17年間の長きにわたり大変お世話になり、心よりお礼を申し上げる次第でございます。今後は大西新社長に対しましても小生が賜りました倍旧のご支援、ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

以上

取締役会長

西村 隆



経営方針

経営の基本方針

当社は、「経営理念」に基づき、創造性に富んだ信頼される商品の提供を通じて、科学技術と産業の発展に寄与し、企業の成長と発展を期し、親しまれる経営で社会に貢献することを基本としています。

また、独自技術を磨き時代に即応した新商品を環境保全に努めて効率良く生産し、適正な価格で販売して、株主各位、顧客、従業員並びに地域社会に貢献してまいります。

さらに、企業基盤の強化と業績の向上を図り、企業価値を高めることに最善を尽くしますと共に、経営情報のスピーディな開示に努めてまいります。

利益配分に関する基本方針

当社は、経営資源の効率的な運用を行って企業基盤と財務体質の強化を図り、株主各位に中期的な配当の維持に努め、適正な利益還元を行うことを基本としています。

利益配分につきましては、上記観点から配当性向は30～50%を目安として配当金を決定し、株主各位のご期待に沿うように努めてまいります。

中長期的な経営戦略

当社の中長期的な経営戦略は、毎年見直しを行っており、向こう3年間の「中期経営計画」に基づいて進めてまいります。

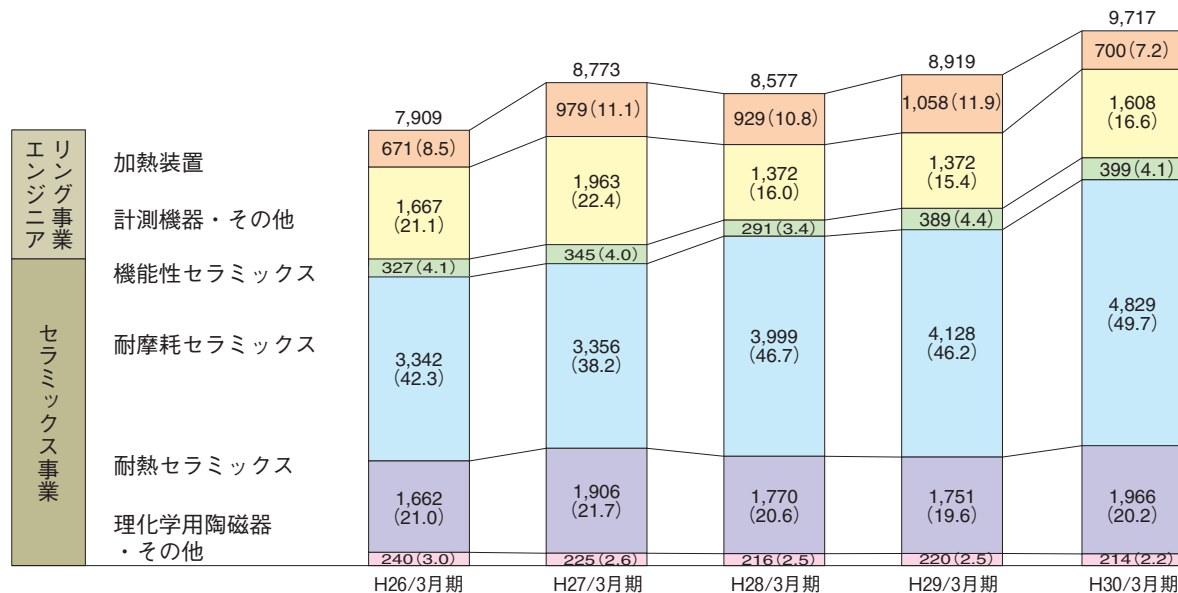
その重点課題は次のとおりであります。

- ① ジルコニアボール並びに圧電体・次世代電池向け熱処理用部材の生産能力増強。
- ② 温室効果ガス排出量の削減等エネルギーの効率的利用と生産改革による品質・生産技術の向上並びに生産合理化の推進。
- ③ マーケットニーズに対応したセラミックス新製品およびエンジニアリング新商品の開発と拡販。
- ④ 働き方改革実現および中長期的な労働力の確保並びに人材教育の推進。
- ⑤ 内部統制システムの構築に基づくリスク管理の強化や内部監査の充実によるさらなる内部管理体制の整備。

以上の取組みにより、得意とする特定分野のセラミックス並びに計測機器と加熱装置のリーディングカンパニーを目指し、当社の企業価値および株主共同の利益の確保・向上に努めていく所存であります。

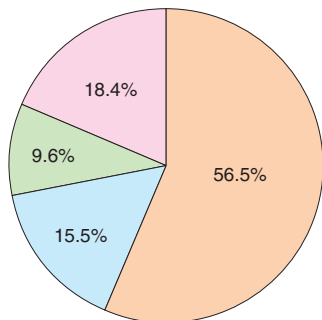
● 事業別売上高・構成比

(単位：百万円、()は構成比%)

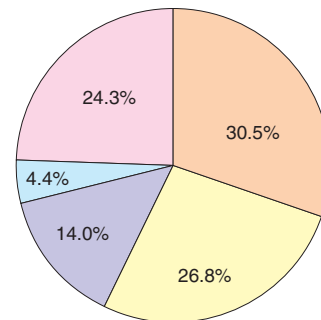


● 市場別構成比 (H30/3月期)

セラミックス事業

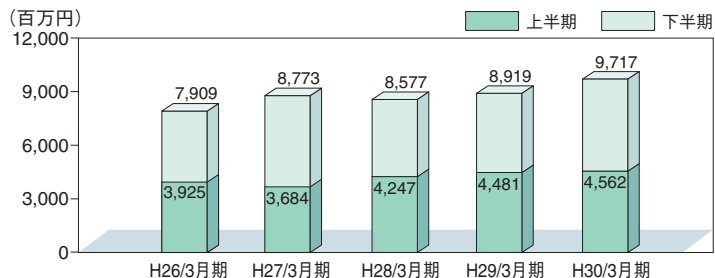


エンジニアリング事業

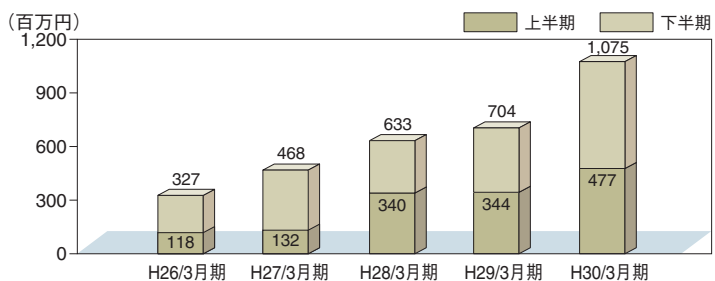


業績の推移

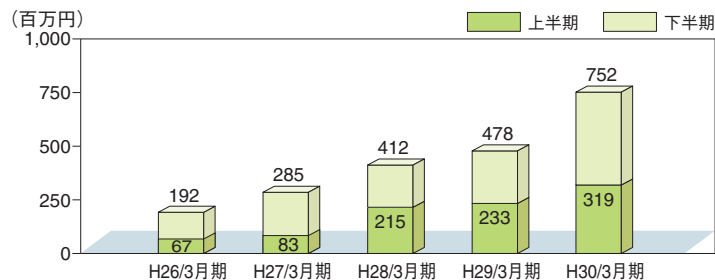
売上高



経常利益

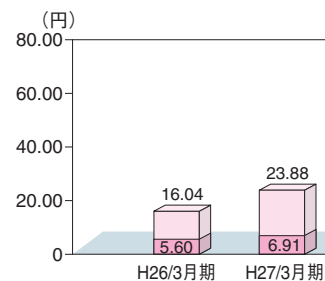


当期純利益



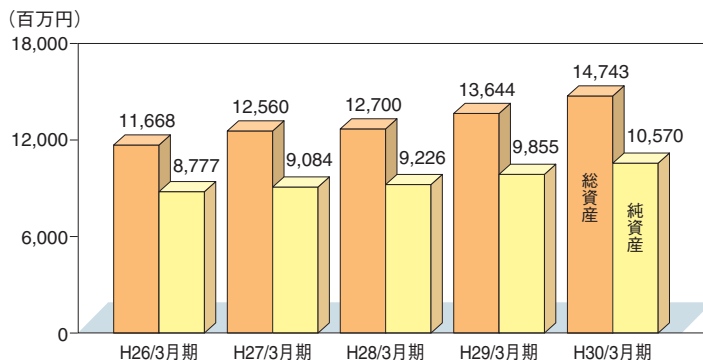
項目	平成26年3月期 第144期	平成27年3月期 第145期
受注高(千円)	8,493,184	8,703,158
売上高(千円)	7,908,956	8,773,139
経常利益(千円)	326,777	468,080
当期純利益(千円)	191,550	285,064
1株当たり当期純利益(円)	16.04	23.88
純資産(千円)	8,777,099	9,083,573
総資産(千円)	11,667,629	12,559,758
総資産経常利益率(%)	2.9	3.9
自己資本当期純利益率(%)	2.2	3.2
売上高営業利益率(%)	4.4	5.0

1株当たり当期純利益

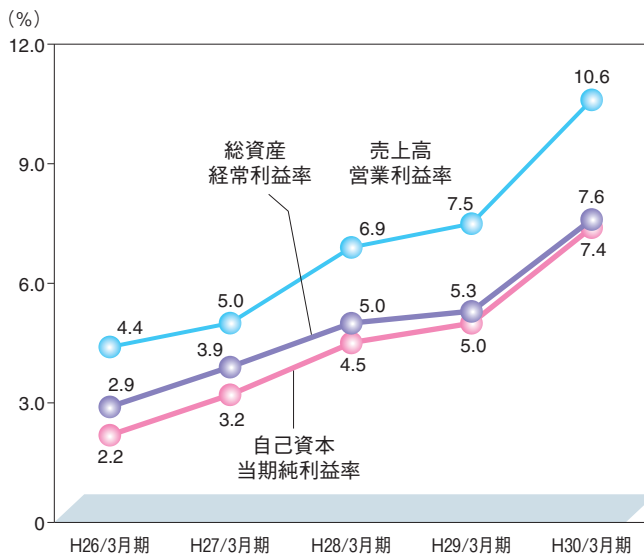
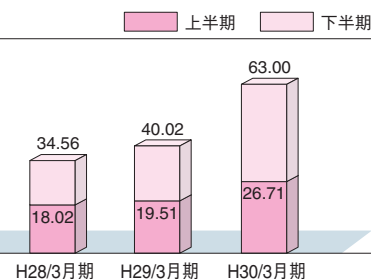


● 総資産・純資産

平成28年3月期 第146期	平成29年3月期 第147期	平成30年3月期 第148期
8,753,261	8,818,249	10,472,980
8,577,318	8,919,074	9,716,607
633,470	703,641	1,074,881
412,493	477,665	751,964
34.56	40.02	63.00
9,226,170	9,855,153	10,569,600
12,699,986	13,644,361	14,743,030
5.0	5.3	7.6
4.5	5.0	7.4
6.9	7.5	10.6



● 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率、売上高営業利益率



貸借対照表

資 産 の 部			
期 別	第148期	第147期	第146期
科 目	(平成30年 3 月31日現在)	(平成29年 3 月31日現在)	(平成28年 3 月31日現在)
流 動 資 産	8,802,260	8,001,668	7,527,763
現 金 預 金	2,802,684	2,892,044	1,810,123
受 取 手 形	1,011,272	772,991	975,656
電 子 記 録 債 権	451,447	357,516	257,721
売 掛 金	2,159,191	1,948,223	1,862,866
有 価 証 券	100,014	100,519	431,846
商 品 ・ 製 品	612,599	525,955	605,523
その他のたな卸資産	1,531,047	1,289,475	1,457,901
繰 延 税 金 資 産	103,061	81,962	78,663
そ の 他	35,643	36,279	48,060
貸 倒 引 当 金	△4,700	△3,300	△600
固 定 資 産	5,940,770	5,642,693	5,172,222
有形固定資産	3,557,002	3,387,352	3,150,599
建 物	1,431,973	1,410,379	1,464,646
機 械 装 置	1,083,481	1,147,342	1,004,897
土 地	777,718	571,163	495,761
そ の 他	263,829	258,468	185,294
無形固定資産	53,241	57,838	72,893
投資その他の資産	2,330,526	2,197,501	1,948,729
投 資 有 価 証 券	2,215,770	2,092,641	1,849,036
事 業 保 険 掛 金	15,154	14,676	33,249
破 産 更 生 債 権 等	0	0	0
そ の 他	99,602	90,184	66,443
資 産 合 計	14,743,030	13,644,361	12,699,986

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別	第148期 (平成30年3月31日現在)	第147期 (平成29年3月31日現在)	第146期 (平成28年3月31日現在)
科目			
流動負債	3,628,936	3,258,332	3,085,898
電子記録債務	405,954	354,444	551,670
買掛金	1,594,648	1,184,429	1,071,015
短期借入金	400,000	400,000	400,000
1年以内返済予定の長期借入金	117,352	156,508	184,008
未払消費税等	35,278	57,239	23,481
未払法人税等	236,661	144,152	137,591
賞与引当金	275,000	223,000	201,000
その他	564,041	738,558	517,132
固定負債	544,493	530,875	387,917
長期借入金	57,196	100,048	106,548
役員退職慰労引当金	136,399	149,118	142,408
預り保証金	69,556	76,713	71,706
資産除去債務	40,701	40,018	39,347
繰延税金負債	240,639	164,977	27,907
負債合計	4,173,430	3,789,207	3,473,816
純資産の部			
株主資本	9,940,061	9,379,328	9,056,893
資本金	1,320,740	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438	1,225,438
資本準備金	1,088,420	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	137,017	137,017	137,017
利益剰余金	7,480,654	6,919,676	6,597,189
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	7,274,843	6,713,866	6,391,379
別途積立金	5,100,000	5,100,000	5,100,000
繰越利益剰余金	2,174,843	1,613,866	1,291,379
自己株式	△86,771	△86,526	△86,475
評価・換算差額	629,539	475,825	169,276
その他有価証券評価差額金	629,539	475,825	169,276
純資産合計	10,569,600	9,855,153	9,226,170
負債および純資産合計	14,743,030	13,644,361	12,699,986

損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

科目 \ 期別	第148期 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	第147期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	第146期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	9,716,607	8,919,074	8,577,318
売上原価	7,305,078	6,981,798	6,756,990
売上総利益	2,411,529	1,937,275	1,820,327
販売費および一般管理費	1,380,014	1,269,602	1,225,425
営業利益	1,031,514	667,673	594,902
営業外収益	75,080	65,423	52,263
営業外費用	31,714	29,455	13,695
経常利益	1,074,881	703,641	633,470
特別損失	3,193	2,685	18,472
税引前当期純利益	1,071,687	700,955	614,997
法人税、住民税および事業税	333,000	226,000	207,000
法人税等調整額	△13,276	△2,709	△4,495
当期純利益	751,964	477,665	412,493

株主資本等変動計算書

NIKKATO

(単位：千円未満切り捨て)

第148期 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
当期首残高	1,320,740	1,225,438	6,919,676	△ 86,526	9,379,328	475,825	9,855,153
当期変動額							
剰余金の配当			△ 190,986		△ 190,986		△ 190,986
当期純利益			751,964		751,964		751,964
自己株式の取得				△ 244	△ 244		△ 244
株主資本以外の項目の 当期変動額						153,713	153,713
当期変動額合計			560,977	△ 244	560,733	153,713	714,447
当期末残高	1,320,740	1,225,438	7,480,654	△ 86,771	9,940,061	629,539	10,569,600

貸借対照表・損益計算書に対する注記

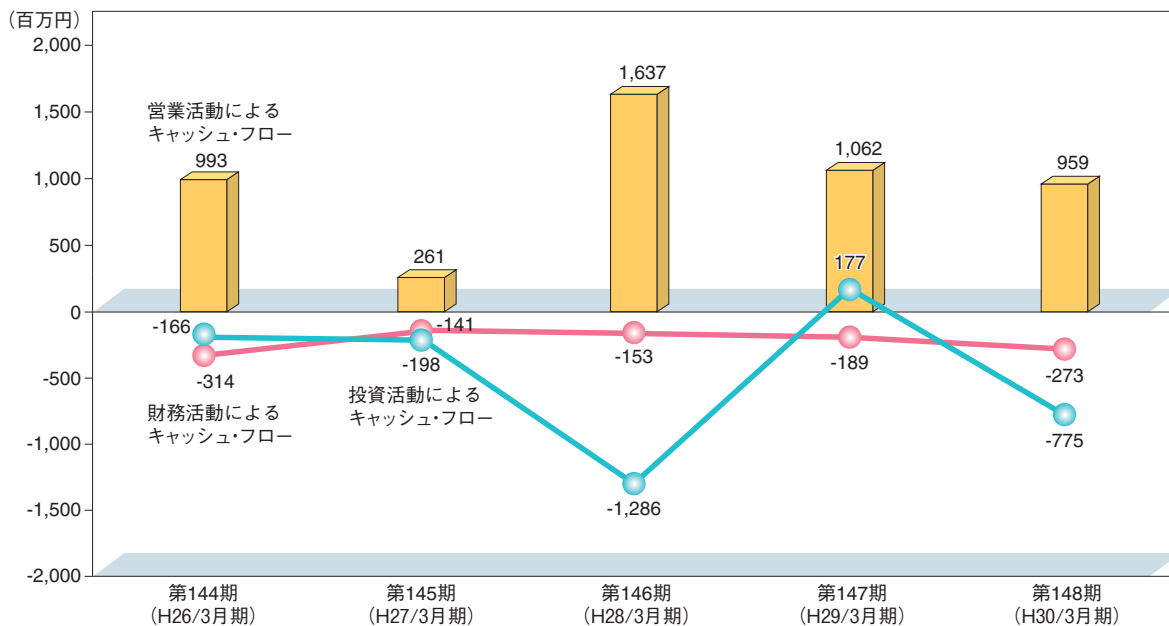
	第148期	第147期	第146期
1. 有形固定資産減価償却累計額	9,975,099千円	9,660,148千円	9,241,541千円
2. 担保に供している資産			
建物、土地	一千円	268,706千円	697,214千円
投資有価証券	57,836千円	56,805千円	45,692千円
3. 1株当たり当期純利益	63円00銭	40円02銭	34円56銭

キャッシュ・フロー

当事業年度の営業活動におけるキャッシュ・フローは、959,195千円の収入となりました。これは主に税引前当期純利益1,071,687千円、減価償却費540,032千円、売上債権の増加543,179千円、仕入債務の増加461,729千円によるものであります。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、775,269千円の支出となりました。これは主に、投資有価証券の売却100,089千円および有形固定資産の取得865,352千円によるものであります。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、273,286千円の支出となりました。これは主に、配当金の支払い191,033千円および長期借入金の返済による支出182,008千円によるものであります。



JANコード導入

人手不足が深刻化する中、販売店、ユーザー各社様においても在庫管理の省力化、物流コスト削減は重要なポイントとなります。当社におきましても遅ればせながら、ユーザビリティ向上の一環になればとの思いから、昨年度よりJANコードを導入しております。

また、製品名をご存じないユーザー様もJANコード指定でご購入いただけることや当社製品を安心して確実にご購入いただく際のお手伝いにも一役買っております。

これからも引き続きユーザー目線に立った製品作りを心掛けてまいります。



東山工場自動倉庫稼働開始

本年3月に東山工場に新たに自動倉庫を建設いたしました。お客様に安定かつ高品質の製品を継続して供給していくためには、品質が安定した原材料の入手が必要不可欠です。しかしながら、原材料によっては今後、枯渇の懸念があることから、安定した品質の原材料の確保と災害発生時への対応を目的に建設いたしました。

これにより、原材料の入手不安が解消でき、高品質な製品を今まで以上に継続して提供させていただける体制が整いました。



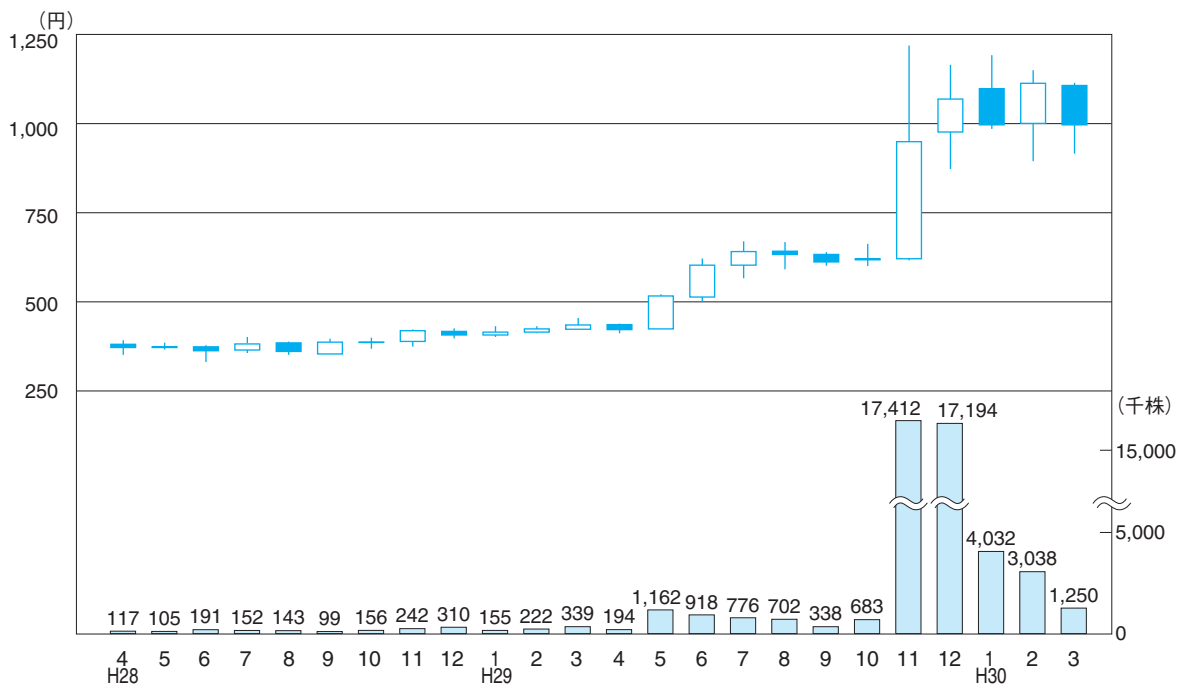
株式の状況 (平成30年3月31日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
11,936,403株
(自己株式199,292株を除く。)

● 株主数
3,306名

● 株価・株式売買高



大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ニッカトール取引先持株会	725	6.1
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社チノール	574	4.8
株式会社みずほ銀行	499	4.2
ニッカトール従業員持株会	464	3.9
株式会社共和電業	400	3.4
朝日生命保険相互会社	353	3.0
株式会社ツバキ・ナカシマ	300	2.5
日本トラスティサービス信託銀行株式会社信託口	281	2.4
西村明	250	2.1

(注) 当社は自己株式199,292株を保有しております。

会社の概要 (平成30年4月1日現在)

NIKKATO

- **創 業** 大正2年6月
- **資 本 金** 13億2,074万円
- **事業の内容** セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売
- **事業所**

本 社	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3641
東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)	☎(03)5978-3500
セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-4681
名古屋営業所	〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目2番1号(イノフィスビル)	☎(052)269-2440
九州営業所	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目11番13号(古河大名ビル)	☎(092)736-1285
北関東営業所	〒323-0822 栃木県小山市駅南町1丁目18番12号	☎(0285)27-2551
厚木営業所	〒243-0018 神奈川県厚木市中町1丁目8番24号(リバーサイドビル)	☎(046)296-1155
堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3643
東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎(072)278-0385

役 員 (平成30年6月22日現在)

代取	表縮	取役	縮会	役員	西 村	隆	取 縮	役	長谷川	泰 司
代取	表縮	取役	縮社	長	大 西	宏 司	取 縮	役	濱 田	悦 男
取	縮	役	役	員	飴 山	久 道	取 縮	役	山 崎	直
取	縮	役	役	員	安 岡	廣	※取 縮	役	西 村	元 昭
取	縮	役	役	員	土 井	祐 二	※取 縮	役	白 間	真 次

(注) 取締役のうち山崎直、西村元昭、白間真次の3名が監査等委員である取締役(うち※印の取締役は社外取締役)であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL (<https://www.nikkato.co.jp/>)

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (通話料無料)